

科目名 Course Name	ファッションスタイリング・コーディネート Fashion styling Coordinate			ナンバリング No.	C2-002		
年次	1 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	飯塚 晃代						
連絡方法	C-ラーニング で対応。または栄養棟 3F 研究室。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP3						
授業の概要と到達目標	<p>人やモノが持っている魅力を最大限に引き出した提案のできるコーディネート感覚を学ぶ。</p> <p>① ファッションでは「似合う」「似合わない」を、色・素材・形から分析し、内面から出る心理的要素も、スタイリングに影響することを学ぶ。</p> <p>② ファッションと環境・空間とのコーディネートも今日重要である。理論的に分析・分類し、言葉できちんと説明できる知識を得る。</p>						
授業の方法	<p>① ファッションスタイリングは、パーソナルコーディネートの基本である 4 種類の分析・分類ができるようにする。</p> <p>② スタイリングマップが製作できるようにする。写真撮影のための背景や照明との関係の知識も得る。</p> <p>③ コラージュ表現で、ファッションと環境・物・形・空間とのコーディネート提案をする。</p> <p>④ 作品発表</p>						
学習成果	L01						
	L02	ファッション商品と仕事の理解を、スタイリングコーディネートの面からできる。なぜ、「似合うのか」「似合わないのか」を言葉で説明できる。					
	L03	4 種類の分析・分類ができる。パーソナルコーディネート表現が言葉で表現できる。					
	L04	ファッションスタイリング表現が、空間とのコーディネート提案に発展し、説明できる。					
課題に対するフィードバック	授業内で適宜、課題に対してフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書:コーディネートテクニック 演出編(文化出版局) 参考書:コーディネートテクニック アパレル編 I (商品知識) 文化服装学院編 授業内でプリント配布						
履修上の留意点やルール等	<p>● 日頃から素敵なコーディネートの観察を心掛ける ● 課題に対する忘れ物は減点対象とする</p> <p>● 授業内の提出材料(ファイル他)は各自負担。事後学習の時間は各回 180 分</p>						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	欠席・遅刻がなく積極的に授業参加しているか、スケジュール通りに課題が進んでいるか評価する。		20		
レポート/作品	コーディネートスタイリングマップを理解し、製作できているか。				40
発表	「なぜ似合うのか」「なぜ似合わないのか」きちんと説明できているかを評価する。			20	
小テスト	内容が十分理解されているか、評価する。		20		
試験					
その他					
合 計			40	20	40

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス ファッションコーディネート必要性、セルフチェック
	事前・事後学習	時代の変化がもたらした価値観の変化を、ライフスタイルに視点を置いて理解する。
2	授業内容	ファッションコーディネートの基礎知識と技術
	事前・事後学習	ファッションスタイル、服種の理解、帽子や靴、アクセサリの種類理解
3	授業内容	ファッションコーディネートの基本 ①(コーディネート 5W3H)
	事前・事後学習	TPO:いつ、どこで、どうして、だれが、何をコーディネートするか。
4	授業内容	ファッションコーディネートの基本 ②(ライフスタイルによるコーディネート)
	事前・事後学習	公的なライフスタイル、私的なライフスタイル別ファッション(クローゼット確認)
5	授業内容	色の知識と効果
	事前・事後学習	色の心理効果とファッションコーディネート
6	授業内容	ファッションコーディネートの基本 ③(色の組み合わせによるコーディネート)
	事前・事後学習	色の分類、色彩とファッションコーディネート、色の心理効果
7	授業内容	ファッションコーディネートの基本 ④(素材の組み合わせによるコーディネート)
	事前・事後学習	素材と風合いと材質感、素材のコーディネート
8	授業内容	ファッションコーディネートの基本 ⑤(イメージによるコーディネート)
	事前・事後学習	ファッションスタイルのベースになるイメージのとらえ方が共通の認識であることが重要
9	授業内容	ファッションコーディネートの基本 ⑥(体型カバーに視点を置いたコーディネート) ⑦(正しい姿勢と歩き方) ⑧(アクセサリに視点を置いたコーディネート)
	事前・事後学習	体型のタイプと特徴、プロポーションを整える。補正効果。
10	授業内容	各自のファッションコーディネートの実践の場として学内で撮影を行う。①撮影
	事前・事後学習	撮影のための背景・ポーズの変化・撮影法
11	授業内容	コーディネートスタイリングプランの実践、環境・空間とのコーディネート ②撮影
	事前・事後学習	ライフスタイルに合わせたファッションと環境・空間とのマッチング
12	授業内容	コーディネートスタイリングプランの提案 ①マップ製作
	事前・事後学習	写真をマップにどのように構成するか。ファッション誌面の作成。
13	授業内容	コーディネートスタイリングマップの製作 ②
	事前・事後学習	写真をマップにどのように構成するか。ファッション誌面の作成。
14	授業内容	コーディネートスタイリングマップの製作 ③プレゼンの説明
	事前・事後学習	スタイリングマップの製作確認、プレゼン準備。
15	授業内容	コーディネートスタイリングマップのプレゼン(ポートフォリオ提出)
	事前・事後学習	ファッションスタイリング解説を主にしたプレゼン発表。講評 テスト